

令和3年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分)

都道府県名 栃木県

自治体名	佐野市		自治体コード: 092045	
事業名	佐野市結婚新生活支援事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	9,000,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の実情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>本市の出生者数は、平成19(2007)年以降年間1,000人を割り込み、平成27(2015)年には800人台まで減少しており、合計特殊出生率は、近年1.4前後で推移している。また、出生数の増減に大きく関わる、15歳から39歳の女性人口の減少傾向や、平均初婚年齢の上昇の動きなどが見受けられる。一方で、死亡者数は年間1,500人前後で推移し、出生数を上回っている状況にあることから、人口の自然減が進行している状況である。</p> <p>本市では、少子化対策に資する事業として、不妊不育治療助成事業、子宝祝金支給事業など様々な施策を講じているところであるが、人口減を大きく抑制できている状況ではない。出生・死亡の自然動態や女性人口の推移は人口減少の動きに大きく作用するため、引き続き出生数や出生率の向上を促す結婚・妊娠・出産・子育てまでの一貫した支援体制の充実を図ること、また、こどもを持つことに躊躇する理由として、子育てや教育にお金が掛かり過ぎるというアンケート結果も出ていることから、子育てにかかると経済的負担を軽減する環境づくりが求められています。</p>			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、策定したまちづくりの基本方針となる「第2次佐野市総合計画(平成30年度～令和11年度)」で示される施策の方向性や具体的な取組等を勘案しながら、本市における地方創生の推進や、人口減少克服に効果のある取り組みを掲げている。</p> <p>特に基本目標として掲げている「結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、女性が輝く地域社会をつくる」では、若年女性人口の減少傾向、平均初婚年齢の上昇等の理由から人口の自然減が進行していることを課題としている。</p> <p>そのような課題を解決するために、妊娠出産子育てに関する各種施策に取り組んでいるところであるが、さらに取組の充実を図るため、本事業において結婚に対する新たな支援を行い経済不安の軽減を図ることで、婚姻数の向上を促していく。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	第2期佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略における目標 合計特殊出生率 1.38(平成29年)→1.64(令和5年)			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.33	平成30年	
	婚姻件数	444	平成30年	
	婚姻率	3.8	平成30年	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額	9,000,000 円	
個別事業名	佐野市結婚新生活支援事業			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無			